



## 健康機能性植物の利活用に向けた地方創生プロジェクト始動 ～輪島市と連携した健康社会実現への取り組み～

千葉大学環境健康フィールド科学センターは、石川県輪島市および株式会社計画設計研究所と事業連携協定を結び、健康機能性植物の育成による地域の産業振興、医療福祉、環境保全、人材の育成を図るため、農学、医学、薬学、芸術等、幅広い分野において相互に協力する事業を開始します。

### ■ 健康社会の実現をめざして

地域経済を支える重要な産業である農業は、新規就農の促進、耕作放棄地の有効活用などに合致した新たな生産品目の導入が早急に求められています。薬用植物・機能性植物の多くは、栽培期間が長く、新規に栽培するには、種苗の確保や高収益に結びつく栽培方法の確立、販路の確保などの課題があります。千葉大学環境健康フィールド科学センター 渡辺均教授の研究グループは、その技術開発と推進のため、相互に協力します。



◆世界農業遺産の千枚田（輪島市）

### ■ 主な連携協力事項

- (1) 健康機能性植物の栽培に関する技術開発
  - (2) 健康機能性植物の地域特産農産物としての普及
  - (3) 健康機能性植物の安定供給のための人材育成
  - (4) 統合医療研究センター（診療所、薬局等の設置）
- を基点とした里山療法を含む地域医療への貢献
- (5) 医療施設を活用したメディカルツーリズムによる観光客の誘致
  - (6) 芸術の粋を集めた輪島市内の環境保全と有効活用（アグリカルチャー・ガーデンおよびエコミュージアム等の設置）



◆輪島市で栽培が期待される薬用作物の例  
～キクバオウレン（加賀黄連）～

### ■ 今後の展開

歴史を育んだ能登の自然「里山里海」の豊かな輪島市において、本共同事業で得られた知見を活かして薬用植物・機能性植物の栽培を定着させ、統合医療研究センターにおける統合医療・里山療法を含む地域医療を整備します。本共同事業により、地域固有の人と自然との関わりにおいて、地方創生および地域活性化のみならず健康社会の実現に貢献することが期待されます。